

熱媒ホース< IHSF シリーズ >

Insulated Hose, Silicon Form

AG!

AI Glass Innovations



高性能恒温槽対応ホース

優れた柔らかさと断熱性を両立!

限られたスペースでの配管を可能に

分厚い断熱材に覆われた熱媒ホースは思うように曲がらず「場所を取る」「機器配置が思うようにならない」といった問題がありました。しかし柔軟性に優れた AG! の熱媒ホースを使うことで、思った位置への配管が容易になり、機器配置の自由度が増し、省スペース化も可能となります。



よく曲がるためドラフトチャンバー内のように限られたスペースでの配管も容易に行えます



負荷が少なく ガラス機器への接続に最適

弾性が強く重量があるホースをガラス機器への配管に使用すると、ガラスに負荷がかかり破損の原因となります。

ガラス機器メーカーの AG! が考えたこの熱媒ホースは、これまでのホースに比べ、その柔軟性によってガラスに対する負荷を最小限にし、より安全にガラス機器をご使用いただけます。



高い柔軟性を持つ熱媒ホース

-90 ~ +250°Cの幅広い使用温度範囲

温度範囲の広い循環型恒温槽に対応する使用温度範囲 (-90 ~ +250°C)。

これ1本で高温実験から低温実験まで様々な実験に対応することが可能です。

解説映像はこちら

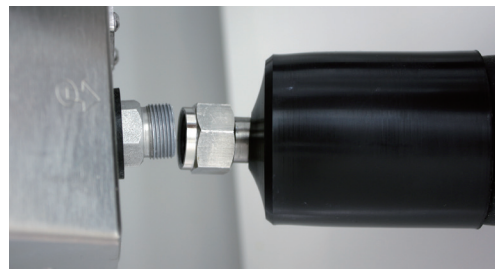


www.theglassplant.com/l-movies02.html

接続簡単！ 抜け漏れに強い！

ホースバンドを利用した固定では、増し締めをしないとホースの熱膨張・熱収縮により漏れ・抜けが発生する可能性が高くなります。

AGIの熱媒ホースでは、接続部に主要循環恒温槽では一般的な接続サイズであるM16・M30ネジを採用し、漏れ・抜けの不安を減らします。



恒温槽で一般的なMネジにて簡単に接続できます。

高い断熱性能でエネルギーロスを最小限に

肉厚のシリコンスポンジを採用。断熱性が高く、放熱を防ぎ、熱媒のエネルギーロスを最小限にとどめます。

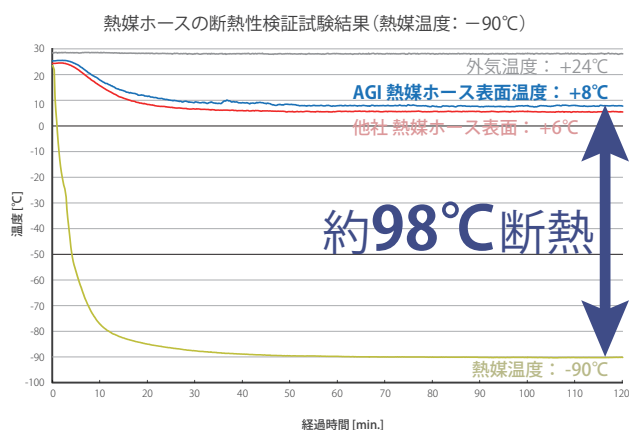
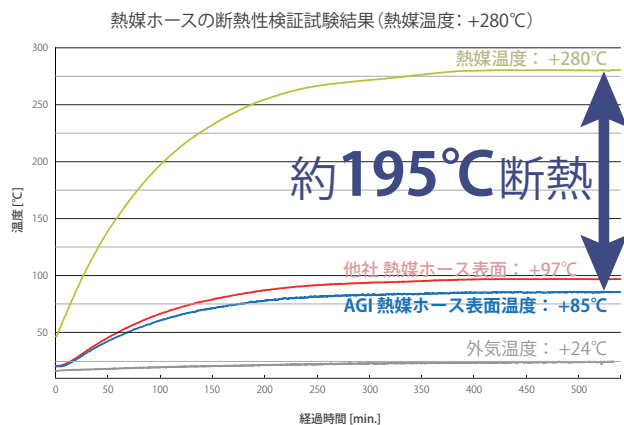
これにより循環型恒温槽の能力をあますことなく伝えます。

断熱性試験

AGI熱媒ホース(M30)と他社製熱媒ホースを直列に接続した状態で、恒温槽内の熱媒を室温から280℃まで昇温、室温から-90℃まで降温。熱媒ホース各位置の温度変化を測定しました。



断熱性試験の様子



仕様・価格

使用温度範囲 : -90 ~ +250℃

接続部形状 : M16 (IHSF16) / M30 (IHSF30)*

※一部恒温槽ではM24、M38など異なるサイズがございますのでご注意ください。

ご使用に関する注意点

- 断熱材が膨潤しますので、シリコンオイルが付着した状態で使用しないでください。付着した際はウエスなどを用いて、早めに拭き取ってください。
- 接続時にはMネジ部に焼付防止潤滑剤を塗ってご使用ください。

コード No.	型式	接続部	L (mm)	キャップ外径	ホース外径	価格	Parts No.
3395-16-1000	IHSF16-1000	M16	1,000	Ø 50	Ø 45		1600028079
3395-16-1500	IHSF16-1500		1,500				1600028080
3395-16-2000	IHSF16-2000		2,000				1600028081

コード No.	型式	接続部	L (mm)	キャップ外径	ホース外径	価格	Parts No.
3396-30-1000	IHSF30-1000	M30	1,000	Ø 63	Ø 58		1600028082
3396-30-1500	IHSF30-1500		1,500				1600028083
3396-30-2000	IHSF30-2000		2,000				1600028084
3396-30-3000	IHSF30-3000		3,000				1600028085

AG!

株式会社 旭製作所

All Glass Innovations

本社・工場 〒864-0025 熊本県荒尾市高浜1978

TEL 0120-595-996 URL www.agi.co.jp
 FAX 0968-68-2125 E-mail info@agi.co.jp

拠点所在地 東京・千葉・名古屋・大阪・姫路・岡山・東広島・大竹・山口
 宇部・松山・北九州・熊本

○掲載商品の仕様・価格・デザイン等は予告なく変更する場合がございます。

○カタログ発行 2022年11月 ASAHI221102